

学生が地域の魅力を発掘！地域とつながる「北大路地域情報発信プロジェクト」3弾

**社会学部コミュニティデザイン学科 赤澤ゼミ生が企画・制作  
京都市北区北大路エリアの魅力を発信する  
フリーマガジン「キタキタ！」を創刊**

地域でものづくり、場づくりを営む8人に仕事のこだわりや暮らしの魅力をインタビュー

大谷大学(所在:京都市北区小山上総町/学長:木越 康)は、社会学部コミュニティデザイン学科・赤澤清孝ゼミの学生が、「北大路地域情報発信プロジェクト」の一環として、京都市北区北大路エリアの魅力や暮らしに役立つ情報を発信するフリーマガジン「キタキタ！」を創刊しました。(※(公財)大学コンソーシアム京都及び京都市による「学まち連携大学促進事業」の支援を受けて実施) このフリーマガジン「キタキタ！」(B5判・23P)は、京都市北区役所や京都市北青少年活動センター、大垣書店本店など、市内各所へ設置し、2018年4月より配布を開始しています。

**■コミュニティラジオ、ウェブサイトへ続く、学生による「北大路情報発信プロジェクト」第3弾**

本学社会学部コミュニティデザイン学科地域政策学コースでは、地域に飛び出し様々な課題に向き合っていく実践的な教育を行っており、「北大路地域情報発信プロジェクト」を地域連携プロジェクトの柱のひとつに位置づけ、2018年度正規授業カリキュラムとして展開しています。

「北大路地域情報発信プロジェクト」は、京都市北区烏丸北大路エリアの情報を同地域で暮らす住民の皆さんへ丁寧に伝えることで、暮らす場所としての北区の魅力や豊かさを可視化していく取り組み。2016年5月より学生がパーソナリティを担当するRADIO mix KYOTO「大谷大学HAPPY HOUR！」(毎週木曜[2018年4月から火曜より変更]19時～19時50分)がスタート、次いで2017年10月には北大路エリアのウェブサイト「キタキタ！」(<http://kitakita.otani.ac.jp/>)を立ち上げました。

**■「キタキタ！」創刊号では、ものづくり、場づくりを営む、若い世代8人をインタビュー**

「キタキタ！」は、赤澤ゼミ第3・4学年13名が、企画・取材・原稿執筆・撮影を担当し、4000部を発行。年2回(10月初旬、3月下旬)の定期発行を予定しています。



創刊号では、北区でものづくりや場づくりに挑む8人に、創業までの道のりや自分の仕事へのこだわり、地域でお店や暮らしを営む魅力をインタビュー。

「酒器づくり」「京町屋コテージ」「私設図書館」「手織り布作家」など、地域に息づくものづくりの伝統や文化を引き継いでいる若い世代の8人にお話を聞きました。

**【赤澤ゼミ学生のコメント】**

これから自分たちの就職や生き方を考えるにあたって、様々な経緯で仕事を始められた方たちの物語を聞き、伝えることを大切にしました。北大路に周辺に魅力的な人やお店がたくさんあるので、ぜひ多くの方に立ち寄っていただき、お買い物や店主の方々との交流を楽しんでもらいたい、それによって地域の人たちの交流が少しでも増えるといいなと思っています。

＜本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先＞

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL: 075-411-8115 FAX: 075-411-8149

大谷大学広報デスク (プランニング・ホール内) 福嶋・橋本・古瀬 TEL: 06-4391-7156 FAX: 06-4393-8216

＜本件に関する一般の方からのお問い合わせ先＞

大谷大学地域連携室 (コミュ・ラボ) TEL: 075-411-8015